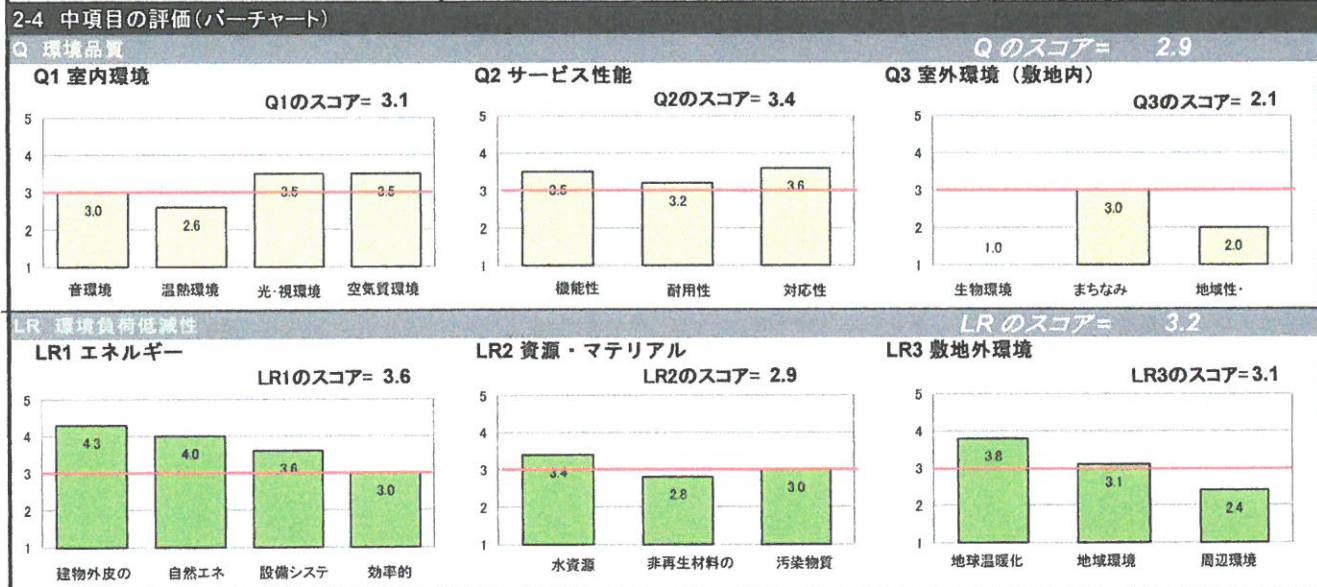


CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ラ・ムー鳥取店	階数	地上 1F
建設地	鳥取県鳥取市立川町5丁目267-1、3	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	30 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年9月5日
敷地面積	28,357 m ²	作成者	〇〇〇
建築面積	3,822 m ²	確認日	
延床面積	3,629 m ²	確認者	

外観パース等



3 設計上の配慮事項		
総合 お客様と店舗運営の導線を明確に分け利用しやすい施設とする。		その他 全館禁煙とする。
Q1 室内環境 施設内を禁煙としクリーンな空間としている。	Q2 サービス性能 天井高を4.50mを確保している。	Q3 室外環境 (敷地内) 建物の形状や色彩においてまちなみに標準的に配慮している。
LR1 エネルギー BPI_m及びBEI_mともに1.00以下としている。	LR2 資源・マテリアル ODP=0の冷媒を使用している。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車スペースを確保している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される